

## 平成 20 年 5 月の公社債市場

### ( 1 ) 流通市場

#### 長期国債

平成 20 年 5 月の 10 年国債の利回り(注 1)は、インフレ懸念や国債の需給悪化懸念等を背景に、2 か月続けて大幅な上昇傾向を示した。

月前半は、最近の信用収縮懸念の一服や国際商品市場の上昇を背景とした利回りの上昇を引き継ぎ、7 日には 1.663 %となったものの(前月末の利回りは 1.575 %)、日経平均株価の 1 万 4,000 円割れから、9 日には 1.555 %に反落した。

その後は、国際商品市場の上昇によるインフレ懸念が意識される中、13 日発表の米国 4 月小売売上高が個人消費の堅調を示す内容であったことや同日の米国 F R B 当局者のインフレリスクを意識した発言等により、米国利下げ観測が後退した(ドル高、米債安)。加えて、16 日の 1 - 3 月期 G D P 速報値が国内景気の好調を示すものであったことから、利回りは再び上昇に転じ、16 日には 1.694 %となった。

月後半は、米国経済指標の悪化による急激な円高ドル安から、21 日には 1.604 %まで利回りが低下する場面が見られたものの、米国同日に F O M C 議事録が公表され、4 月の利下げはインフレリスクのため難しい判断であったことが示されたこと等から、利上げ観測が台頭し、米債安の影響を受けるとともに、国内では、22 日実施の日銀国債買切オペの結果を巡り、需給悪化懸念が強く意識されたことから、利回りは一層の上昇を示し、29 日には利回りは 1.788 %となった。

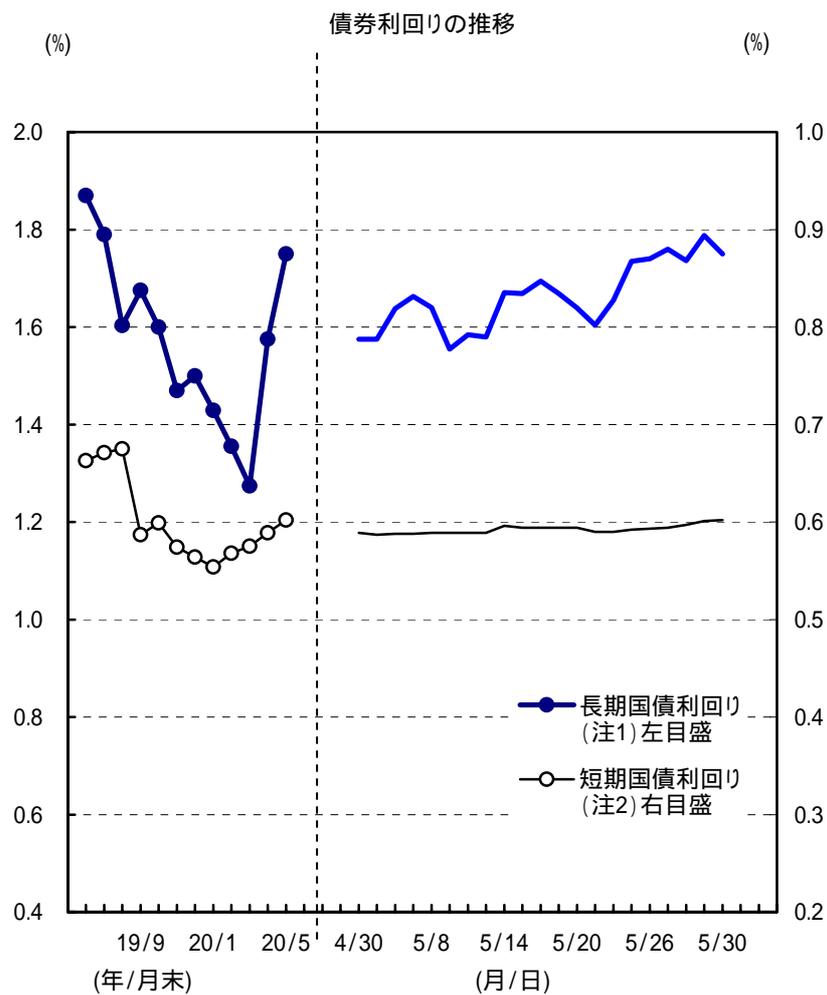
月末、30 日の利回りは 1.750 %となり、前月末比 17.5 bp の大幅な上昇となった。

(注 1) 長期国債(10 年)直近発行ものの公社債店頭売買参考統計値における平均値の単利利回り。発表日は翌日付。

#### 短期国債等

平成 20 年 5 月の政府短期証券の利回り(注 2)は、月中、0.5 %台後半の水準を推移し、月末には緩やかに上昇して、30 日には 0.602 %となり、前月末比 1.3 bp の上昇となった。月末ベースで 4 か月続けての上昇となり、1 月末の 0.554 %と比べて 4.8 bp の上昇となった。

(注 2) 政府短期証券(3 か月)直近発行に係るものの公社債店頭売買参考統計値における平均値の単利利回り。発表日は翌日付。



(注1) 長期国債(10年)直近発行ものの公社債店頭売買参考統計値の  
 平均値(単利)。

(注2) 政府短期証券(3か月)直近発行ものの公社債店頭売買参考統計値の  
 平均値(単利)。

参考

日付	長期国債		短期国債	
		参考統計値		参考統計値
4月30日	291 回債(発行済)	1.575	514 回債	0.589
5月1日		1.575	515 回債	0.587
2日		1.638		0.588
7日		1.663	517 回債	0.588
8日	292 回債(13日発行)	1.640		0.589
9日		1.555		0.589
12日		1.584		0.589
13日		1.580		0.589
14日		1.671	518 回債	0.596
15日		1.669		0.594
16日		1.694		0.594
19日		1.669		0.594
20日		1.639		0.594
21日		1.604	519 回債	0.590
22日		1.655		0.590
23日		1.735		0.592
26日		1.740		0.593
27日		1.760		0.594
28日		1.736	520 回債	0.597
29日		1.788		0.601
30日		1.750		0.602

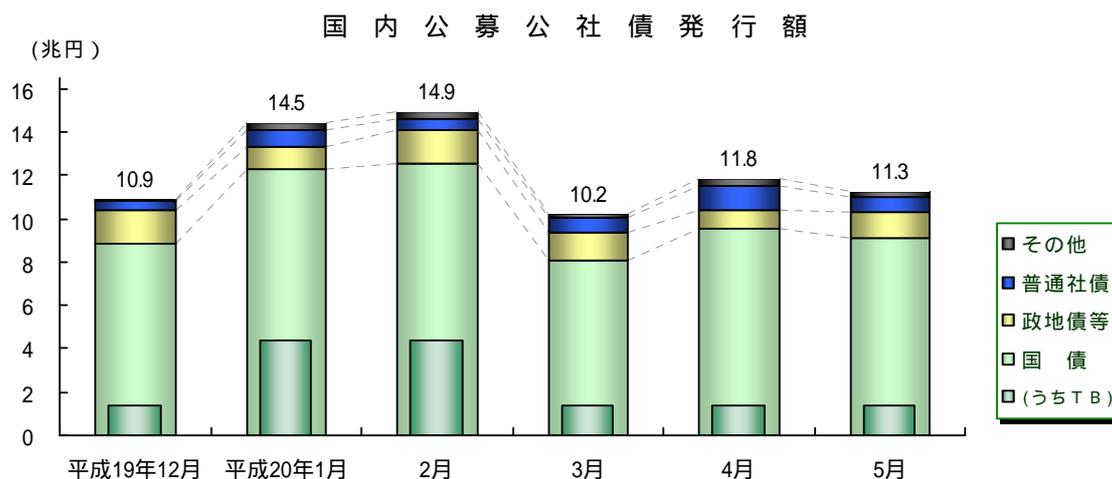
## (2) 発行市場

平成20年5月の国内公募公社債発行額は、11兆2,532億円となり、前月11兆8,400億円に比べて5,868億円の減少となった。

「国債」の発行額については、40年利付国債及び15年変動利付国債が発行されたものの、個人向け国債の発行月ではなかったこと等から、前月比4,329億円減の9兆893億円となった。

「地方債、政府保証債及び財投機関債等」の発行額については、それぞれの発行額が前月よりも増加し、合計で前月比3,784億円の大幅な増加となり、1兆2,534億円となった。

「普通社債」の発行額については、銀行社債を筆頭に総じて発行額が減少したことから、前月比4,620億円の大幅な減少となり、6,630億円となった。



- (注) 1. 国内で発行された公募債のみを対象として集計(払込日ベース)。  
 2. 国債は市中消化分。ただし、郵貯窓販分及び個人向け国債を含む。  
 3. 政地債等は、地方債、政府保証債、財投機関債及び地方公社債の合計。  
 4. その他は、転換社債型新株予約権付社債(CB)、資産担保型社債及び円建外債の合計。

## 国債

発行額(億円)	平成19年12月	平成20年1月	2月	3月	4月	5月	前月比
国債	88,628	123,128	125,273	80,969	95,222	90,893	4,329
(うち 割引短期国債)	(14,000)	(43,999)	(43,975)	(14,000)	(14,000)	(14,000)	(0)
(うち 個人向け国債)	(0)	(5,511)	(0)	(0)	(3,540)	(0)	( 3,540)

(注) 億円未満は四捨五入(以下同じ)

## 地方債、政府保証債及び財投機関債等

発行額(億円)	平成19年12月	平成20年1月	2月	3月	4月	5月	前月比
地方債	5,847	3,460	5,787	4,712	3,350	5,076	1,726
(うち 住民参加型)	(897)	(20)	(257)	(1,050)	(50)	(126)	(76)
政府保証債	4,800	4,297	4,050	3,586	2,300	2,700	400
財投機関債	4,154	1,967	5,435	4,619	3,100	4,758	1,658
地方公社債	200	100	400	0	0	0	0
計	15,001	9,824	15,672	12,916	8,750	12,534	3,784

## 普通社債

発行額(億円)	平成19年12月	平成20年1月	2月	3月	4月	5月	前月比
普通社債	4,300	8,050	5,520	6,711	11,250	6,630	4,620
(うち 個人向け社債)	(220)	(650)	(100)	(212)	(300)	(100)	( 200)
電力債	620	1,050	1,800	600	3,000	1,100	1,900
一般事業債	2,880	2,600	3,170	5,011	4,050	3,980	70
NTT・JR・JT債	0	700	450	0	700	1,250	550
銀行社債	800	3,700	100	1,100	3,500	300	3,200

- (注) 1. 一般事業債には、放送債券及び投資法人債券を含む。  
2. 普通社債のうち個人向け社債は、個人向けであることを引受証券会社に確認できたもの。

## 円建外債、C B及び資産担保型社債

発行額(億円)	平成19年12月	平成20年1月	2月	3月	4月	5月	前月比
C B	0	0	0	0	0	0	0
資産担保型社債	0	0	1,000	30	0	0	0
円建外債	1,400	3,727	1,775	1,458	3,178	2,476	702
計	1,400	3,727	2,775	1,488	3,178	2,476	702